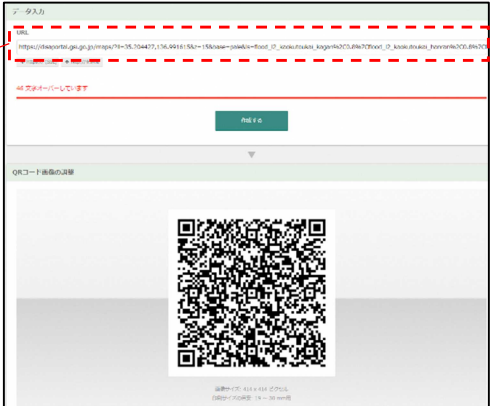


参考資料 1 : 2次元コードの作成方法

1. 河川氾濫編.....	1
2. 土砂災害編.....	2
3. 津波編.....	3
4. 津波編—津波到達時間—.....	4
5. 土砂キキクル.....	5
6. 川の防災情報—水位・河川カメラ—.....	6

ハザードマップや情報収集手段などの各種災害情報について、2次元コードを用いることで、スマホ上でも確認が可能になります。2次元コードの作成方法を確認しながら、積極的に2次元コードを活用しましょう。

1. 河川氾濫編

手順	内容
1	インターネットで「国土交通省 重ねるハザードマップ」を検索
2	災害種別「洪水」をクリックして選択し、下記の情報を「表示」とする - 指定緊急避難場所 - 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流） - 家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食） - 洪水浸水想定区域（想定最大規模）    ※クリックで「表示」と表示なしを切替え可 ※ドラッグで家屋倒壊等氾濫想定区域を浸水想定区域より上へ移動
3	対象地区の最寄りに移動し、URL をコピー ※URL に位置情報が含まれている 
4	2次元コード作成サイトで、URL を貼り付けて2次元コード完成 ※「QR のススめ」 - 簡単に2次元コードが作成できる - 多少文字オーバーしても読み込み可 ⇒読み込みできるか要確認 - なるべく画像サイズは小さく 

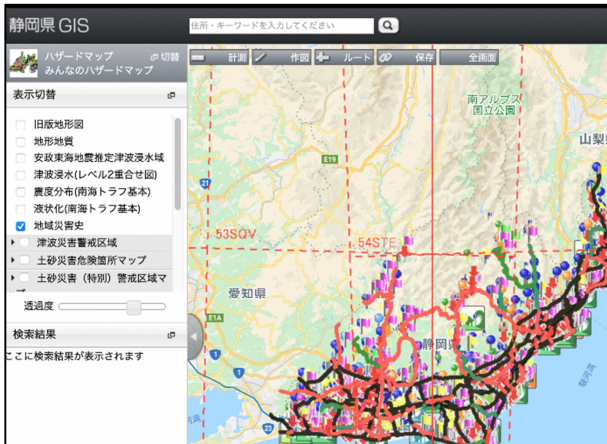
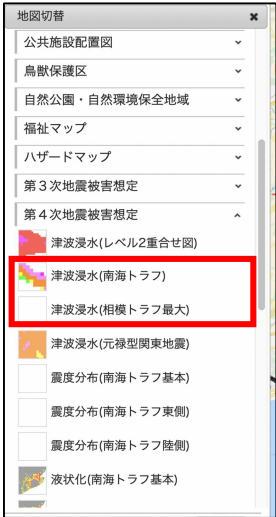
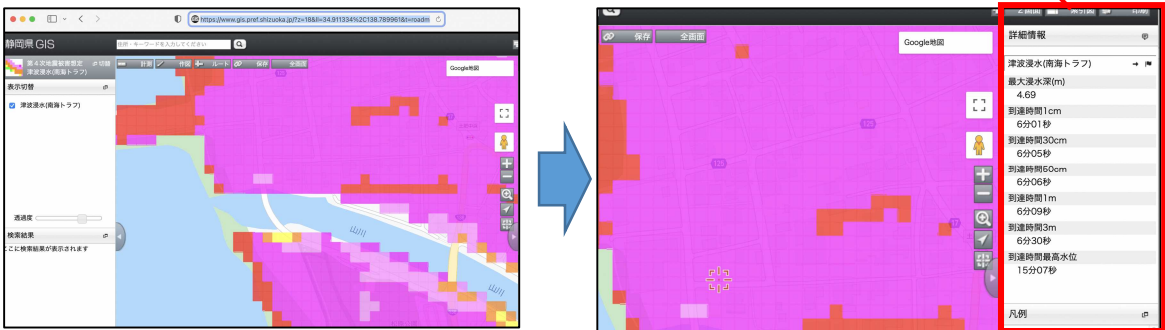
2. 土砂災害編

手順	内容
1	インターネットで「国土交通省 重ねるハザードマップ」を検索
2	災害種別「土砂災害」をクリックして選択し、下記の情報を「表示」とする ・ 指定緊急避難場所 ・ 土砂災害警戒区域 急傾斜地の崩壊 ・ 土砂災害警戒区域 土石流 ・ 土砂災害警戒区域 地すべり 選択中の情報 選択情報のリセット 指定緊急避難場所 崖崩れ、土石流及び地滑り 表示 災害リスク情報>土砂災害警戒区域 急傾斜地の崩壊 (黄は警戒区域、赤は特別警戒区域) 表示 災害リスク情報>土砂災害警戒区域 土石流 (黄は警戒区域、赤は特別警戒区域) 表示 災害リスク情報>土砂災害警戒区域 地すべり (黄は警戒区域、赤は特別警戒区域) 表示 災害リスク情報>土砂災害危険箇所 土石流危険渓流 表示 災害リスク情報>土砂災害危険箇所 急傾斜地崩壊危険箇所 表示 災害リスク情報>土砂災害危険箇所 地すべり危険箇所 表示 災害リスク情報>土砂災害危険箇所 雪崩危険箇所 ➡ 選択中の情報 選択情報のリセット 表示 指定緊急避難場所 崖崩れ、土石流及び地滑り 表示 災害リスク情報>土砂災害警戒区域 急傾斜地の崩壊 (黄は警戒区域、赤は特別警戒区域) 表示 災害リスク情報>土砂災害警戒区域 土石流 (黄は警戒区域、赤は特別警戒区域) 表示 災害リスク情報>土砂災害警戒区域 地すべり (黄は警戒区域、赤は特別警戒区域) 表示 災害リスク情報>土砂災害危険箇所 土石流危険渓流 表示 災害リスク情報>土砂災害危険箇所 急傾斜地崩壊危険箇所 表示 災害リスク情報>土砂災害危険箇所 地すべり危険箇所 表示 災害リスク情報>土砂災害危険箇所 雪崩危険箇所 ※クリックで「表示」と表示なしを切替え可
3	以降、「 河川氾濫編 」と同様

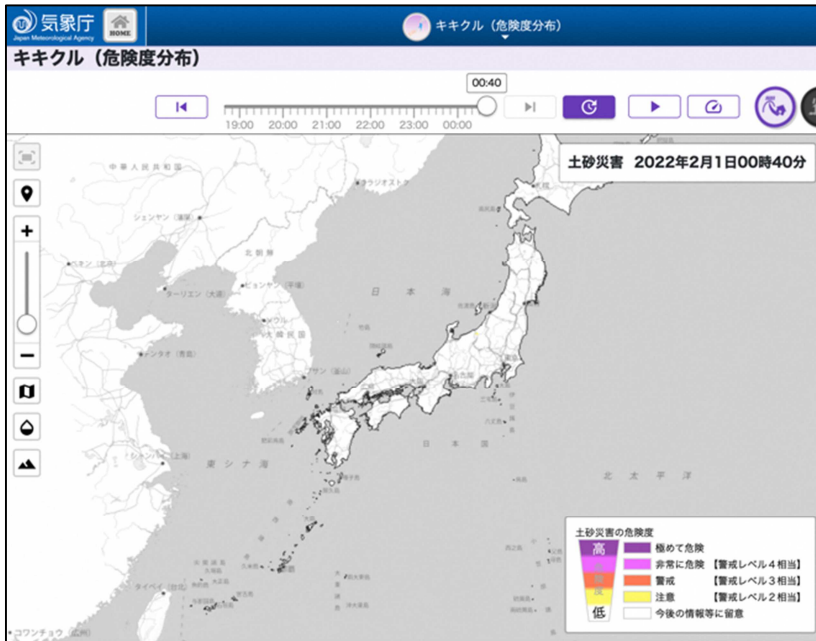
3. 津波編

手順	内容
1	インターネットで「国土交通省 重ねるハザードマップ」を検索
2	災害種別「津波」をクリックして選択し、下記の情報を「表示」とする ・指定緊急避難場所 ・津波浸水想定（想定最大規模） 選択情報のリセット 指定緊急避難場所 解説 凡例 🗑️ 津波 表示 災害リスク情報 解説 凡例 🗑️ 津波浸水想定（想定最大規模） 表示 土地の特徴・成り立ち 解説 凡例 🗑️ 地形区分に基づく液状化の発生傾向図 ➡ 選択情報のリセット 指定緊急避難場所 解説 凡例 🗑️ 津波 表示 災害リスク情報 解説 凡例 🗑️ 津波浸水想定（想定最大規模） 表示 土地の特徴・成り立ち 解説 凡例 🗑️ 地形区分に基づく液状化の発生傾向図 ※クリックで「表示」と表示なしを切替え可
3	以降、「 河川氾濫編 」と同様

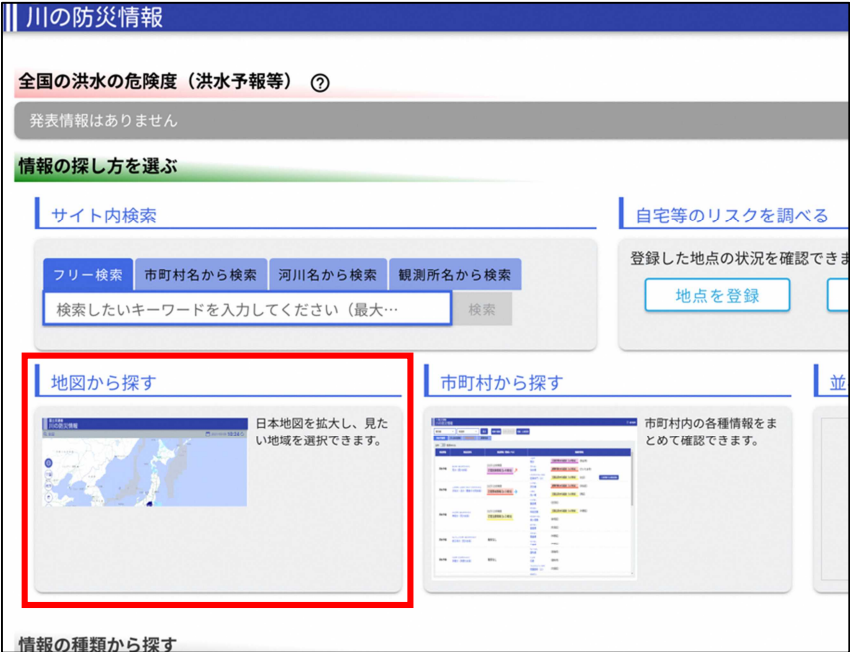
4. 津波編—津波到達時間—

手順	内容															
1	インターネットで「静岡県 GIS」を検索 															
2	左上の「切替」をクリックし、第4次地震被害想定＞津波浸水(南海トラフ)をクリック ※相模トラフの方が津波到達時間が早い場合は、第4次地震被害想定＞津波浸水(相模トラフ最大)をクリック 															
3	対象地区の最寄りに移動し、URL をコピー ※URL に位置情報が含まれている ※地図上をクリックすると詳細情報に津波到達時間が表示される 津波到達時間が表示  <table><tr><th>津波浸水(南海トラフ)</th></tr><tr><td>最大浸水深(m)</td><td>4.69</td></tr><tr><td>到達時間1cm</td><td>6分01秒</td></tr><tr><td>到達時間30cm</td><td>6分05秒</td></tr><tr><td>到達時間60cm</td><td>6分06秒</td></tr><tr><td>到達時間1m</td><td>6分09秒</td></tr><tr><td>到達時間3m</td><td>6分30秒</td></tr><tr><td>到達時間最高水位</td><td>15分07秒</td></tr></table>	津波浸水(南海トラフ)	最大浸水深(m)	4.69	到達時間1cm	6分01秒	到達時間30cm	6分05秒	到達時間60cm	6分06秒	到達時間1m	6分09秒	到達時間3m	6分30秒	到達時間最高水位	15分07秒
津波浸水(南海トラフ)																
最大浸水深(m)	4.69															
到達時間1cm	6分01秒															
到達時間30cm	6分05秒															
到達時間60cm	6分06秒															
到達時間1m	6分09秒															
到達時間3m	6分30秒															
到達時間最高水位	15分07秒															
4	以降、「河川氾濫編」と同様															

5. 土砂キキクル

手順	内容
1	インターネットで「土砂キキクル」を検索 
2	対象地区の最寄りに移動し、URL をコピー ※URL に位置情報が含まれている
3	以降、「 河川氾濫編 」と同様

6. 川の防災情報—水位・河川カメラ—

手順	内容
1	インターネットで「川の防災情報」を検索 「地図から探す」をクリック  川の防災情報 全国の洪水の危険度（洪水予報等） ② 発表情報はありません 情報の探し方を選ぶ サイト内検索 フリー検索 市町村名から検索 河川名から検索 観測所名から検索 検索したいキーワードを入力してください（最大…） 検索 自宅等のリスクを調べる 登録した地点の状況を確認できます 地点を登録 地図から探す 日本地図を拡大し、見たい地域を選択できます。 市町村から探す 市町村内の各種情報をまとめて確認できます。 情報の種類から探す
2	対象地区の最寄りに移動し、URL をコピー ※URL に位置情報が含まれている
3	以降、「河川氾濫編」と同様

参考資料 2：ハザードマップ及び凡例の貼り付け方法

「作成ガイド」に掲載する、ハザードマップや凡例の貼り付け方法について、紹介します。手順は大きく 3 通りあります。原本と同程度の縮尺による掲載が望ましいです。

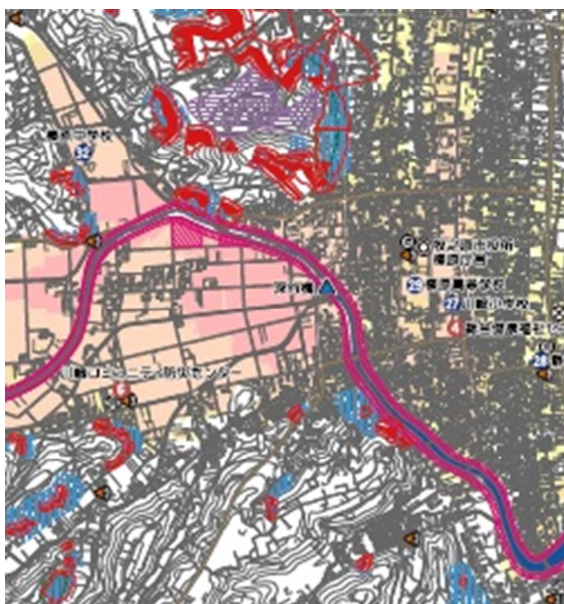
方法① Adobe Acrobat やインターネットサイトを用いて、PDF を画像に変換する方法

方法② スクリーンショットなどを行い、画像として保存する方法

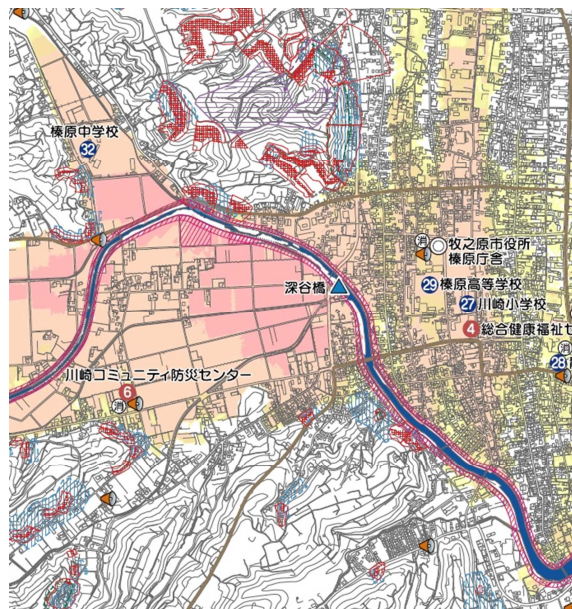
方法③ ハザードマップの原本をスキャンして画像データにして使用する方法

●方法②の補足

データ全体をスクリーンショットしてしまうと、トリミングで拡大した場合、画素が荒くなってしまいます。対象地区や凡例について、拡大（原寸大が望ましい）した状態でスクリーンショットを行い、解像度の高い画像を使用するように留意してください。



左図：データ全体をスクリーンショットして、対象地区をトリミングした場合



右図：対象地区を原寸に拡大した状態で、スクリーンショットした場合

●ランドマークの表示

公民館、集会場、寺社、河川、橋梁、店舗など、**配布地域になじみのあるランドマークを追記**することで作成者が自宅の位置を特定しやすくなります。

住民からの意見

★ハザードマップが市町全体図では見づらい。目印がなく自宅の位置がわからない。コンビニや地区の目標物などが書かれていると分かりやすい。

参考資料3：チラシ

「わたしの避難計画」の普及に当たり、各戸配布や防災訓練での活用、様々な場面での広報活動が重要です。そのため、「回覧板での普及啓発」に着目し、「わたしの避難計画」を作ってもらための「チラシ」を作成しました。

この「チラシ」を「わたしの避難計画」の広報に活用して下さい。

市町のゆるキャラ

「わたしの避難計画」を作ってみよう!

「わたしの避難計画」とは?

災害に備えて、
”どのタイミングで” ”どこに”避難するのかを前もって整理したものです。

どうやって作るの?

作成ガイドを見ながら、「わたしの避難計画」を記入します。
(10~15分程度)

作成ガイド

わたしの避難計画

～作成ガイドで確認したことをメモしておこう～

作成したら、
**冷蔵庫など
目につく場所に貼りましょう。**

どんな役に立つの?

前もって「わたしの避難計画」を作成しておくことで、
災害時に**自分や家族が「あわてることなく」「安全な場所へ」避難できます!**

(実際に作成した住民からこんな感想をもらっています)
・避難のタイミングが分かりやすくなった。
・家族と自宅の災害リスクや避難場所等の防災の話をしようと思った。

ぼくも作ったよ!

作ったら、回覧版の実施チェックに☑しよう

ふじっぴーが「わたしの避難計画」を作ってみた!
Youtubeで公開中!

市町のゆるキャラ

●●市・町防災課、静岡県危機管理部危機政策課

参考資料４：アンケートの活用

「わたしの避難計画」を配布する際、避難先や意識変化をアンケート調査することで、避難先のニーズや意識変化を把握することもできます。また、実施チェックの項目を設けることで、住民へ作成を促すこともできます。

この用紙は回収後、回収します。

【 班】

☆「わたしの避難計画」を書いたら口にチェックし、大雨の避難先に○を付けよう。

No.	書いたら チェック	大雨（河川氾濫・土砂災害）の避難先
例	☒	浸水なし（該当なし）・自宅２階以上・親せき知人宅・中徳倉公民館・南中学校・防災センター・その他
1	☐	浸水なし（該当なし）・自宅２階以上・親せき知人宅・中徳倉公民館・南中学校・防災センター・その他
2	☐	浸水なし（該当なし）・自宅２階以上・親せき知人宅・中徳倉公民館・南中学校・防災センター・その他
3	☐	浸水なし（該当なし）・自宅２階以上・親せき知人宅・中徳倉公民館・南中学校・防災センター・その他
4	☐	浸水なし（該当なし）・自宅２階以上・親せき知人宅・中徳倉公民館・南中学校・防災センター・その他

避難先アンケートの例（一覧形式）

「わたしの避難計画」アンケート

●基本事項（該当するものに○をつけてください）
 〈年代〉 10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上

●「わたしの避難計画」の内容に関するアンケートにご協力ください。

Q1 「わたしの避難計画」を書いた後、防災意識に変化はありましたか？

1. 変化があった / 2. 変化は特にない

●以下にその理由を教えてください
 （回答例）
 ・作成したことで、避難先や自宅の災害リスクをしっかりと認識することができた。

Q2 「わたしの避難計画」の内容について、改善する点がありますか？

1. ある / 2. ない

●「1. ある」と答えた方、改善する点を教えてください。
 （回答例）
 ・避難手段（車・徒歩など）などを記載できるとより使いやすい。

Q3 「わたしの避難計画」の避難先について、どこに該当しましたか？

1. 浸水・津波の恐れなし / 2. 自宅 / 3. 親戚知人宅 / 4. 地区の避難先 / 5. その他

●「4. 地区の避難先、5.その他」と答えた方、具体的な場所を教えてください。
 （回答例）
 ・（大雨の場合）〇〇学校、（津波の場合）〇〇公園 など

Q4 防災に関するご意見がありましたら、ご記入ください。
 （回答例）
 ・防災訓練で「わたしの避難計画」を活用したらかうか。

意識変化アンケートの例（個別形式）